

耳や言葉の不自由な方が外出先で電話をご利用いただく際のコミュニケーションツール

「電話お願い手帳」の配布について

～お客様からいただいたご要望をヒントに昭和58年から発行、今年で32年目～

NTT西日本富山支店（支店長：山本 泰三）は、CSR活動の一環として、平成26年版「電話お願い手帳」を発行し、富山県内の自治体や福祉団体等を通じて、3月3日（月）より順次配布します。

1. 発行概要

「電話お願い手帳」は（以下、本手帳）耳や言葉の不自由な方が、外出先で電話連絡等を行う必要が生じた際に、用件や連絡先等を書いて近くの方に協力をお願いするためのコミュニケーションツールです。昭和58年に千葉県の流山電報電話局（当時）に寄せられたお客様のご要望をヒントに発行して以来、毎年内容を充実させながら継続して発行し、今年で32年目となります。

本手帳には、電話に関するお問い合わせ、ご注文をファクスで承る「NTTふれあいファクス」の案内や、災害・緊急時に役立つ「災害用伝言ダイヤル（171）」「災害用伝言板（web171）」の情報等も掲載しています。

また、本手帳とともに、耳や言葉の不自由な方のコミュニケーション手段として、ファクスを簡単に利用していただくため、ファクス送信用紙「ふれあい速達便」を合わせて配布します。

2. 富山県内の配布先、配布数

- (1) 配布日 平成26年3月3日（月）より順次配布
- (2) 配布先 富山県内の自治体・福祉団体等7カ所
- (3) 配布数 「電話お願い手帳」 700冊
「ふれあい速達便」 750冊

3. 配布方法

NTT西日本富山支店より県内の自治体や福祉団体等を通じて配布します。

4. 環境対応について

本手帳は地球環境に配慮し、手帳カバーには、燃やしてもダイオキシンが発生しない素材（ポリオレフィン）を、手帳本体にはリサイクルペーパーを使用しております。